

迫りくる「息子介護」を考える講演会

介護する息子たち

「息子介護」という言葉はまだ耳慣れないかも知れませんが、今後ますます増えていくことが予想されています。この講演会では、男性問題としての介護問題を掘り下げます。

- ◆現在、介護をしている男性の方
 - ◆将来、自分も親を介護することになるのかなと感じている方
 - ◆夫や兄弟が、息子介護をすることになるかもしれない方
 - ◆息子を持つ親である方
- そして、このテーマに関心をもつ方、一緒に考えませんか。



日時

7/13 (土)

13:30~15:00

会場

甲田・ミューズ

講師

東京都健康長寿医療センター研究所
福祉と生活ケア研究チーム研究員

平山 亮 さん

◆ (ひらやま りょう) プロフィール

東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム (介護・エンドオブライフ研究) 研究員 ・1979年 神奈川県生まれ ・2003年 東京大学文学部卒業 ・2005年 東京大学大学院修士課程修了 ・2011年 オレゴン州立大学大学院博士課程修了。 専門は社会学、ジェンダー論。現在は中高年期の親子関係と高齢者介護をテーマに、男性とケア、男性のケアの問題を研究。

◆主な著書に『迫りくる「息子介護」の時代：28人の現場から』(光文社新書、2014年、共著)

「介護する息子たち：男性性の死角とケアのジェンダー分析」(勁草書房、2017年) などがある。

主催 安芸高田市/甲田人権会館

共催 安芸高田市人権協会 世界人権宣言甲田実行委員会

*お問い合わせ ☎・お太助フォン 45-4922